

ISO/JIS Q 10012 計測管理規格の解説と活用

平成30年11月22日(木) 9:30~16:30

計測管理・品質保証ご担当の方、戦略的な計測管理をお考えの方、ISO 9001審査員の方へ

ISO 10012 は、平成23年に JIS 化されたプロセス管理における適切な計測の実現を目的とした国際規格です。平成27年に改定された ISO 9001の計測管理に対する要求事項も、ISO 10012を踏まえ大きく変わりました。その変更内容についても解説します。

講師は、この規格に関する執筆・講演等で幅広く活躍中の中野廣幸氏です。

会場：日本電気計器検定所 本社 第1会議室

東京都港区芝浦4-15-7

JR田町駅下車徒歩約13分 又は

都営地下鉄三田駅下車徒歩約15分

受講料 (消費税、昼食代、テキスト代を含む)

JEMIC計測サークル会員	24,840 円
非会員	28,080 円

定員：30名

締切：平成30年11月15日(木)

※定員に達した場合は、期日前に締め切ります。



講師：中野 廣幸 氏

中野計量士事務所所長。元パナソニックエコシステムズ(株)勤務。(一社)日本計量振興協会のISO 10012規格JIS化ワーキンググループの一員として、ISO/JIS Q 10012規格制定に貢献。平成28年、経済産業省産業技術環境局長表彰を受賞。

プログラム

1. 関連規格の中での位置づけ

ISO 9000ファミリーの中での位置づけ、ISO/IEC 17025規格及び計量法における計測管理の指針との比較から、ISO 10012規格の目的を明確にします。

2. ISO/JIS Q 10012規格要求事項の解説

各要求事項、用語の解説により、本規格が求める計測マネジメントとは何かを理解し、計測による顧客満足、安全及び安心の確保と、運用による経営上の利点を把握します。

3. ISO/JIS Q 10012規格の運用事例の紹介

企業における実施事例を紹介します。また、すでに第三者認定制度を導入している中国における適合認定制度について紹介します。

4. ISO/JIS Q 10012規格の要求する測定の不確かさ

ISO/JIS Q 10012規格が求める“現場の計測における不確かさ”の意味を明確にし、その必要性と判定の基準を解説します。

お問い合わせ先

日本電気計器検定所

JEMIC計測技術セミナー事務局 (担当：長谷川)

TEL 03-3451-1205

E-mail kosyukai-tky@jemic.go.jp

ホームページ <http://www.jemic.go.jp/>

お申込み・お支払い方法

◆ホームページから申込書をダウンロードし必要事項を入力の上、メールに添付してお申込みください。◆お申込み受理後、受講票をメールで、請求書を郵便でお送りします。開催日の10日前までに連絡がない場合はご連絡ください。◆受講料は請求書に記載の口座にお振り込みください。振込手数料は貴社にてご負担ください。領収書の発行は振込金受領書をもって代えさせていただきます。◆セミナー開催日の7日前(前週の同曜日。祝祭日の場合はその前日)までのキャンセルは1名様に付き1,000円を申し受けます。開催日の7日前を過ぎてからのキャンセルには応じかねますので、前日までにご連絡の上、代理の方がご出席ください。◆参加者が少ない場合、開催を中止することがありますので、ご了承ください。

個人情報について

◆本セミナーの受講申込みにより取得したお客様の個人情報は、本セミナーに係る連絡に利用するほか、次の目的のために利用することがあります。なお、お客様のお申出により、これらの取扱いを中止させることができます。

①計測技術セミナーに関するお知らせ、②各種校正試験業務、検定業務、基準器検査業務、力率計等検査業務等に関するお知らせ、③定期刊行物の発送、購読期限及び会員の集いに関するお知らせ

喫煙に関するお願い

◆当所では、健康増進法「受動喫煙の防止」の趣旨に従い、全館禁煙となっておりますので、ご了承ください。